

令和8年度 第1回 与進小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年5月14日（木） 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 与進小学校 会議室
- 3 出席委員 鈴木 育男、中山 利彦、幸田 記代子、仲川 尚志、宇井 敬子
馬淵 友佳、木野 浩志
- 4 オブザーバー 村田 弘貴（長上協働センター主事）
- 5 学校支援コーディネーター 竹村 祥子
- 6 学 校 太田 賀子（校長）、鈴木 俊彰（教頭）、東条 美里（主幹教諭・CS担当）
池田 典央（生徒指導主任）、斎藤 かおり（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 斎藤 かおり
- 9 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、仲川委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された仲川委員から、木野委員を副会長に指名する旨の報告があった。

10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、仲川委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1）学校経営方針についての確認
- （2）いじめ防止基本方針について

12 会議記録

司会から、委員総数7人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校経営方針についての確認

議長の指示により、太田校長から別紙資料に基づき、学校経営方針について、プロジェクターに画像を投影しながら説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・ 先日行われた学校説明会の内容と、今回の説明は一緒であるか。（幸田委員）
⇒内容は全く一緒で変わっていない。（校長）
- ・ 学校説明会の時に家庭学習の説明もして下さり、宿題もタブレットもうまく活用しながら、ということで去年より良いと思う。説明もよかった。（幸田委員）
⇒家庭学習は保護者の皆様にも理解していただくことが大切である。（校長）

- ・ タブレットは毎日持ち帰るのか。(村田オブザーバー)
⇒毎日ではないが、持ち帰りを基本としている。頻度についてはそれぞれの学校によって違うが、家庭学習でタブレットを使用することは浜松市でも推奨されている。学年毎に学習の進め方は異なるため使用頻度に差異がある。(校長)
- ・ タブレットは何年生からもっているのか。(仲川会長)
⇒1年生からである。これからのことを考えると基本をしっかり身に付けさせていくことが大切である、と考えている。学校では情報モラル教育にも力をいれていて、去年は外部講師を招いての講座を実施した。(校長)
- ・ 「合言葉」が変わったのは良かったと思う。与進小学校がランクアップした感じがする。(竹村コーディネーター)
協議の結果、全員異議なく前回承認してある内容を確認した。

(2) いじめ防止基本方針について

議長の指示により、池田生徒指導主任から、別紙資料に基づき、いじめ防止基本方針についての説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・ いじめアンケートの実施で、いじめられたという答えもあるが、いじめてしまったという、いじめた側の気づきはあるのか。(仲川会長)
⇒第3者から話を聞くことで状況が明確になり、自分のしたことに気づくことはある。見えないところが見える時もある。(池田生徒指導主任)
- ・ 第3者の意見によって先生が動くということもあるということか。(仲川会長)
⇒ある。(池田生徒指導主任)
- ・ 今回3年生を対象に「自分がされて嫌なことはやめよう」の人権教室を実施したが、その後のアンケートで、「自分がいじめていることが分かった。」「これからはそういうことをしないようにしよう。」という子がいた。やった甲斐があったと思った。繰り返し行うことで、子供たちに感じてもらえることがあればまたやりたい、と思った。中学校ではSNSでのいじめもある。いじめについて知るチャンスを大人が作ってあげることが大切だと思う。(宇井委員)
協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

- ・ 教頭から、次回会議は令和8年7月29日(水)午後1時30分から開催し、運営協議会委員と与進小教職員全員とで長上協働センターにて開催予定との連絡があった。
- ・ 第2回議長の選出について委員に意見を求めたところ、今年度は仲川委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。